

### 九月議会で同意した人事案件

九月議会で、左記の四件の人事案件への同意が求められ、全員一致で同意されました。

#### 情報公開・個人情報保護審査会委員の選任について

- 岡山市津島福居一 一六―三二 板野次郎
- 津山市勝部五五七―一三 大田 肇
- 岡山市幸町一〇―一五〇 築島 尚
- 津山市高野山西四四―二 日笠 栄
- 津山市野村二九〇 保田佳子

#### 教育委員会委員の任命について

津山市山北四四六―五 岸本伍郎

#### 固定資産評価審査委員会委員の選任について

津山市林田八九六―二 陶延義雄

#### 人権擁護委員候補者の推薦について

津山市吹屋町七 岡本輝昭

#### 九月議会に提出された請願の審査結果

天皇陛下御即位二十年奉祝行事開催の請願書↓趣旨採択  
 総合武道館建設に関する請願書 ↓採択  
 津山市内の児童クラブの環境改善に関する請願 ↓採択

#### 「一言」ご意見をお書きください ボックスを設置しています

議場傍聴席の入り口に、アンケート用紙が置いてありますので、ご意見、ご住所、お名前をお書きください。議会だよりに掲載するときは匿名で掲載します。市民の皆さんのご意見をお待ちしています。

今回は、九月議会中に市内在住の方からいただいたご意見を紹介します。九月議会に傍聴に来ていただいた方は六十九人でした。

前回、提案させていただいた席の見取り図が用意されていたことをとてもうれしく思いました。市民だから気がつくことは多くあると思います。そんな素朴な意見や疑問を素早く取り上げてくださる議会の皆さんに感謝をしつつ、私たち市民ももっと議会に興味、関心が持てるような運営、広報の仕方を望みます。議会の皆様の努力や熱い思いが市民に伝われば津山市に対する意識の持ち方が変わってくるのではないのでしょうか。

今回も議事とは別の作業をされていた方がいらっしゃいました。残念でした。



#### 表紙写真の説明

今回は、公郷保育所と一宮保育所の子どもたちを撮影に行きました。公郷保育所の子どもたちは親子遠足でグリーンヒルズ津山に遊びに来ているところにお邪魔をして撮影させていただきました。

公郷保育所に通園している児童(園児)は、三十人で四クラス編成となっています。保育目標は、「心身ともにすこやかで未来にはばたく子どもをめざして」で、「子ども一人ひとりの欲求を適切に受容し、情緒の安定を図る」などを保育の方針にされています。

一宮保育所に通園している児童(園児)は、百三十三人で七クラス編成となっています。保育目標は、「自立(律)心を育て、明るく健康で、思いやりのある子どもに育てる」で、「心身の健康・人とのふれあい・基本的な生活習慣の確立」などを重点目標にされています。

園名は合成写真です。

### 編集後記

今議会の特徴は、農業問題と財政状況の質疑が目立ちました。一つには国の農業施策と現場サイド(地方)施策のミスマッチ。信頼を失った、食の安全性問題。そして、十一年ぶりの機構改革で誕生した、「農林部」に対する期待感からでは、「輸入汚染米」食用へ転売が発覚。国の危機管理欠如と無責任、企業の利益至上主義。いつの時代からこの国は・・・。十九年度決算から『実質赤字比率』『連結実質赤字比率』『実質公債費比率』『将来負担比率』四指標が開示されました。財政状況の悪化は津山市だけの問題でなく、多くの地方自治体が抱えています。財政難を地方交付税の削減、経済状況の変化などの理由にしないで、地方分権から「地方主権」の道を進もうではありませんか。(耕)

取り入れの秋。地産地消は大きなテーマです。安全で安心な食料環境、供給体制づくり等、生産者も消費者も真剣に考える時がきているのではないのでしょうか。(靖)

食の安全安心が問われて久しい。が、外国産の危険な物がいっぱい。日本経済はそれらなしではなりゆかないのか。津山の給食は大丈夫か。また、農業の行く末を案ずる。(修)

ロシアの文豪トルストイの民話に次のようにある。「一番大事な時はいつか、この世で一番大事な人は誰か」それは「今この時、今自分の横にいる人」。含蓄がある。(行)

#### 広報調査特別委員会メンバー

- ◎末永弘之 ○吉田耕造
- 秋山幸則、河本英敏、田口慎一郎、
- 竹内靖人、西野修平、原 行則